

#### Review exercises

1. コモンキャリア、放送事業者、出版社の違いについて、言論の自由と、内容に対するコントロールの視点から簡単に説明しなさい。
2. 子どもたちが性的指向性を持った情報にアクセスすることを制限するために、両親が用いることのできる二つの手段を記しなさい。
3. 本章に挙げられている事例のうち、電子的コミュニケーションや電子出版物が、政府によって、印刷コミュニケーションや印刷出版物とは異なった取扱いを受けたものを三つ挙げなさい。
4. 本章に挙げられている事例や事件のうち、政府の行為が修正第一条の権利行使に「萎縮的效果」を及ぼしているといえるようなものを四つ列挙しなさい。
5. 匿名再送信装置がどのように機能するのかについて簡単に説明しなさい。
6. Phrackの起訴が取り下げられたのはなぜか。
7. 1980年プライバシー保護法の重要な規定は何か。

#### General exercises

8. 議論グループに投稿されたメッセージをふるいにかけて、不快だと思われるものを排除する営利的オンラインサービスがあったとして、あなたならそれに加入しますか。あなたはこれを、言論の自由の侵害だと思えますか。それとも民間企業が採用するポリシーとして許容できると思えますか。
9. ある画像が法的にわいせつかどうかを決定する際のコミュニティ基準の観念をインターネットはどのように変化させたのでしょうか。コミュニティ基準はインターネット上でも維持することは可能だと思いますか。なぜ可能なのか、あるいはなぜ不可能なのか、説明しなさい。
10. 多くの都市では、歩道に設置してあるコイン式の機械で、普通の新聞も性的指向性を持った出版物とともに購入することができます。大学のキャンパスにもしばしば新聞販売機が設置されていますが、性的指向性を持った出版物用の機械はありません。性的指向性を有する新聞を販売するコイン式機械と性的指向性を有するオンラインニュースグループについて、キャンパス内でそれを認めるかどうかを大学が判断する

際に重要となる要素をリストアップしなさい。その中で、新聞とニュースグループ両方に類似する要素と異なっている要素とを指摘しなさい。

11. Lawrence Livermore National Laboratoryのコンピュータシステム上に、ある職員が多数のポルノ画像ファイルを保存していたとします。研究所長の立場で、修正第一条に反しないよう、ファイルを削除し、当該職員を懲戒するための主張を行ってみなさい。
12. インターネット上のポルノグラフィや爆弾製造情報、ハッキング情報について、類似点と相違点をいくつか列挙しなさい。
13. クリスマスが近づき、多くのウェブサイトや宗教的議論グループがクリスマスの宗教的意義や Jesus Christ の宗教上の重要性について、大量の情報を提供しているとします。大半のアメリカ人にとっては、これは許容できるというのみならず、価値があり、積極的なものです。しかし、キリスト教以外の人や無神論者にとっては不快なものかもしれないし、子どもには見せたくないと思うかもしれません。そのような情報のインターネット上での入手可能性を規制する法律について、あなたはどのように考えますか。インターネット上の宗教的情報や性的情報、性差別・人種差別的発言、爆弾製造情報に関する問題は、それぞれどのような点で類似、あるいは相違しているのでしょうか。
14. テレビの内容に対する大幅な政府の規制を正当化する際に用いられる論拠の一つは、テレビが「侵入的」だということです。家の中に入り込んできて、子どもが見ないようにしておくことが困難だというわけです。あなたは、この論拠を、修正第一条の主張を退けるほどに十分強力なものだと思いますか。その理由は何ですか。また、この論拠は、インターネットとテレビとでは、どちらの方により妥当しそうだと思いますか。その理由は何ですか。
15. 未成年者を使ってポルノの写真やビデオ、映画を制作することは違法ですが、成人の役者が未成年者を演じている場合には、ポルノ映画を作ることが自動的に違法になるわけではありません。言葉を換えれば、現行のチャイルドポルノ禁止法は、子どもたちが利用（虐待、搾取）されることを防止しようとしたものであって、描写の対象にされないようにしているわけではありません。あなたは、子どもが登場する、コンピュータで制作したポルノビデオや仮想現実のプログラムに対して、現実には実際の子どもの関わっていない場合に、チャイルドポルノ禁止法はどうあるべきだと思いますか。あなたと違う立場の人が主張しそうな論拠についても考えてみなさい。

16. ある著名な事件の話ですが、ある大学生が、暴力的なレイプと殺人のストーリーを書き、その被害者として仲間の学生の実名を使い、それを USENET のニュースグループに投稿しました。この事件は、インターネット上の言論の自由について重要な意味合いを持つものだと考える者もありました。この事件の論点は、どのような点について、コンピュータと関連しているといえるでしょうか。その学生が、インターネットが出現する以前に同じ話を書いていたとすれば、問題はどうか違っていたでしょうか。
17. ある学生グループが、授業の一環として、WWW 上に大学のホームページを作ったと仮定しましょう。そのページには、大学のロゴマーク、学生状況、オンラインのポーカーゲーム、様々なリンクが含まれていました。大学当局は、そのホームページのことを知ると、それを広報部の管轄とすべきことを決定しました。ここにはどんな論点が存在するでしょうか。学生の言論の自由が侵害されたといえるでしょうか。コンピュータネットワーク以外で、同様の問題が生じるような状況は存在するでしょうか。
18. UCSD のオンラインでの言論に関するポリシー発表 (6.2.5) について考えてみましょう。ポリシーの各バージョンそれぞれについて、どのような長所、短所があるでしょうか。どちらの方がよりよいものでしょうか。それはなぜでしょうか。
19. あなたは、オンラインでデート情報提供サービスを立ち上げようとしていると仮定しましょう。会員は、自己のプロフィールや興味のある事柄を投稿し、他の会員は返事を出すことができます。会員が仮名を使うことについて、賛成、反対それぞれの立場から議論してみなさい。あなたの地区の伝統的なデート情報提供サービスや、個人宛の広告を行う業者などは、個人を特定するのに実名を使っているでしょうか。それとも数字や記号などのコードを使っているでしょうか。もしあなたが、仮名の利用について、デート情報提供サービスについては許容できるが、その他の場合は許容できないと考えるなら、許容できる場合とできない場合とを区別するルールや特徴を明らかにしてみなさい。
20. 自由かつ民主的な政治システムにおいては、投票の秘密が重要な役割を果たしていると考えられています。そこで、次の命題について、賛成、反対それぞれの立場から、どのような主張が可能かについて考えてみなさい。命題：投票は匿名で行える以上、BBS 上で、候補者についての議論もまた自由に匿名で行うこともできるべきである。
21. Steve Jackson Games 事件はどのような意味において重要なのでしょうか。

22. コンピュータの検索に関して、警察機関職員は搜索令状で特定されたファイルをコピーすることはできるが、被疑者の家屋からコンピュータ装置を持ち去ってはならない旨を規定する法律が提案されたと仮定しましょう。これがうまく機能しないことがあるのはなぜか、その理由をいくつか考えてみなさい。
23. インターネット（WWW や USENET を含む）や BBS、営利的オンライン情報サービス等で利用可能なあらゆるサービスの中で、以下のものと類似したサービスや特徴として考えられるものを記しなさい。
- (a) 雑誌出版社
  - (b) 図書館
  - (c) 郵便局
  - (d) 電話会社
  - (e) テレビ放送局
  - (f) あるクラブに事務所を賃貸している地主
24. あなたは、1000 人の有料会員を抱える、バックパッカー向けの BBS を運営していると仮定します。会員は、装備や旅行地、安全性、その他関連する話題で議論をしています。また、旅行を計画し、気の合う同行者を見つけるためにも利用されています。運営者であるあなたにとって、次のようなものが投稿された場合に、それが法的な問題を引き起こすリスクがどれほど深刻なものかについて議論してみなさい。適切なものがあれば、本章の関連する事例や法律についても言及しなさい。
- (a) 著作権によって保護された情報（例：応急処置マニュアル）
  - (b) （たとえばアウトドア製品の製造者や販売店の）名誉を毀損するような発言
  - (c) 性的にいやがらせをするようなメッセージ
  - (d) 法律上進入を禁止された自然保護地区に侵入する方法についての議論

#### Assignments

ここでの練習問題では、平日昼間あるいは提出締切の数日前に行う必要があるかもしれない調査や活動が要求されます。

25. あなたの大学が、USENET のニュースグループへのアクセスを制限しているかどうかを調査しなさい。制限されているのであれば、どのようなポリシーで制限しているのでしょうか。またそのポリシーについてあなたはどのように考えますか？
26. 政府は、自らが様々な文書へアクセスすることが正当かどうかを判断する際に、そこに「プライバシーの合理的な期待」があるかどうかという考え方を使うことが

ありますので、コンピュータの利用者が、どれほどのプライバシーを持っていると考えているかの調査は興味深いものです。そこで、あなたのキャンパスの5人の学生（コンピュータ科学専攻以外の者が望ましい）にインタビューし、電子メールは以下の者が読むことができると思うかどうかを尋ねてみなさい。その際、本当に可能だと思うかどうかを尋ね、もし可能だと思うなら、いかなる状況の下でそれが許容されると思うかを尋ねなさい。そのインタビューに基づきレポートを書きなさい。電子メールのプライバシーに関する学生の知識の正確性について、あなたはどうか評価しますか。

- (a) 同じシステム上にアカウントを持つ他の学生
- (b) システム管理者
- (c) 警察機関職員
- (d) 当該電子メールの削除後、誰でも

#### Class exercises

1. 背景：ある公立大学のコンピュータシステム管理者が、システムへのWWWアクセスが劇的に増加していることに気づいた。ある日、一人の学生のホームページに13,000ものWWWアクセスがあった。システム管理者は、その学生のホームページにいくつかの性的指向性を持った写真が含まれていることを発見。その写真は多くの雑誌で出版されたものと類似していたが、法的にわいせつだというほどのものではなかった。管理者は当該学生に対し、その写真を削除するよう指示した。  
苦情申立：その写真が削除される前にアクセスしたある女子学生が、大学に対し、性的いやがらせであるとして苦情を申し立てた。そのホームページを立ち上げた学生は、大学に対し、修正第一条の権利侵害であるとして苦情を申し立てた。  
聴聞：クラスを、四つに分割し、それぞれ女子学生、男子学生、大学の代理人とします（大学については、対女子学生、対男子学生とで別個のグループを当てます）。各グループは主張を作り上げるためにミーティングを開きます。各グループの代表者が授業の中で、たとえば各五分間で主張を展開します。それぞれの主張についてクラスで討議した後、各苦情についてクラスの評決を取ってみましょう。